

商品勉強会便り

スーパークーラント勉強会

◇勉強項目◇

1. スーパークーラントの特徴と種類
2. 劣化のメカニズム
3. クーラント交換が遅れると
4. ウォーターポンプ交換時の注意点
5. ハイブリッド車の交換実例
6. 質疑応答

メンテナンスフリーに近い長寿命を謳うスーパークーラントであるが、クーラント4つの役割のうち、冷却・不凍は問題ないが、防錆・消泡効果は新車後4年位から劣化が進み乗用車で5年位が交換の目安になる。2回目以降の交換は概ね3~4年、8万kmが目安となる。経年劣化と併せ熱劣化によりその性能を落とすことになり、一旦錆を発生させるとその後高性能商品を注入しても防錆効果を発揮することなく形成した防錆膜も錆と共に剥がれるリスクが高くなります。従来よりは長めになりますが、定期交換のお勧めをお願いします。

月日：平成29年 2月10日(金) vol.54

会場：サンフレッシュ郡山

講師：明治産業株式会社 仙台営業所

係長 秋田 毅氏



スーパークーラントの特徴と種類

◇従来のクーラントと比べ、**超長寿命化**

◇**熱に強く安定性の高い防錆添加剤**

を使用し金属の腐食を防止

◇三種類の液色を使用(ピンク・青・緑)



カーメーカー	液色	採用時期	メーカー推奨交換サイクル	交換時期目安(年)
トヨタ	ピンク	2002年5月	(乗用車系) 初回「7年または16万km」2回目以降「4年または8万km」 (トラック系) 初回「5年または16万km」2回目以降「3年または8万km」	2009年~ 2007年~
ホンダ	青	2000年6月	初回「11年または20万km」2回目以降「6年または12万km」	2011年~
日産	青	2009年9月	(自家用乗用車) 初回「7年16万km」2回目以降「4年8万km」 (自家用貨物・事業用自動車) 初回「5年16万km」2回目以降「3年8万km」	2016年~ 2014年~
マツダ	緑	2004年2月	(自家用乗用車) 初回「9年または18万km」2回目以降「4年または10万km」 (自家用貨物) 初回「7年または18万km」2回目以降「3年または10万km」	2013年~ 2011年~
スバル	青	2007年	初回「11年または22万km」2回目以降「6年または11万km」	2018年~
スズキ	青	2008年8月	初回「7年 15万km」2回目以降「4年 7.5万km」 (乗用車系) 初回「7年または16万km」2回目以降「4年または8万km」	2015年~
ダイハツ	ピンク	-	(トラック系) 初回「5年または16万km」2回目以降「3年または8万km」	
三菱	青	2005年	初回「7年または18万km」2回目以降「4年または10万km」	2012年~
日野	青	2010年	3車検毎	

Seikon.

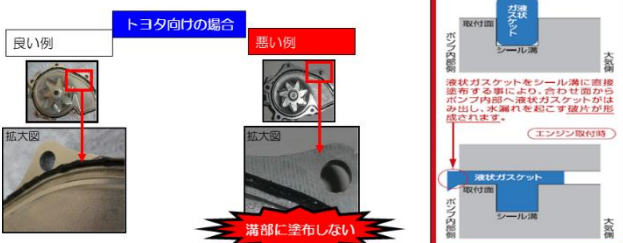
Copyright(C) 2015 MEIJI SANGYO COMPANY. All rights reserved.

明治産業株式会社

W/P交換時の注意点②

・水漏れの原因は異物混入が多い

1. ライン洗浄不足による異物残留
2. 液体ガスケットの混入
3. LLC再使用による異物混入

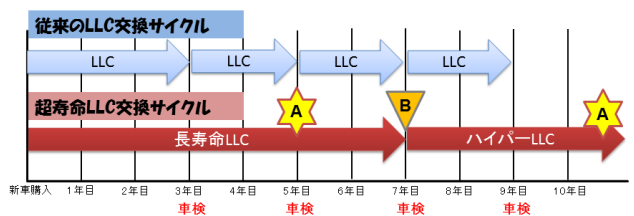


Seikon.

Copyright(C) 2015 MEIJI SANGYO COMPANY. All rights reserved.

明治産業株式会社

カーオーナー様への提案例



- ①. まずは5~7年の間で確実に交換を行うように取り組みをお願いします。
- ②. 性能保持、予防整備の一環として **A** の時期に点検や添加剤注入をお勧めします。
- ③. **B** の時期にW/P交換、W/Pの不具合防止のために確実な全量交換や添加剤注入をお勧めします。

Seikon.

Copyright(C) 2015 MEIJI SANGYO COMPANY. All rights reserved.

明治産業株式会社